

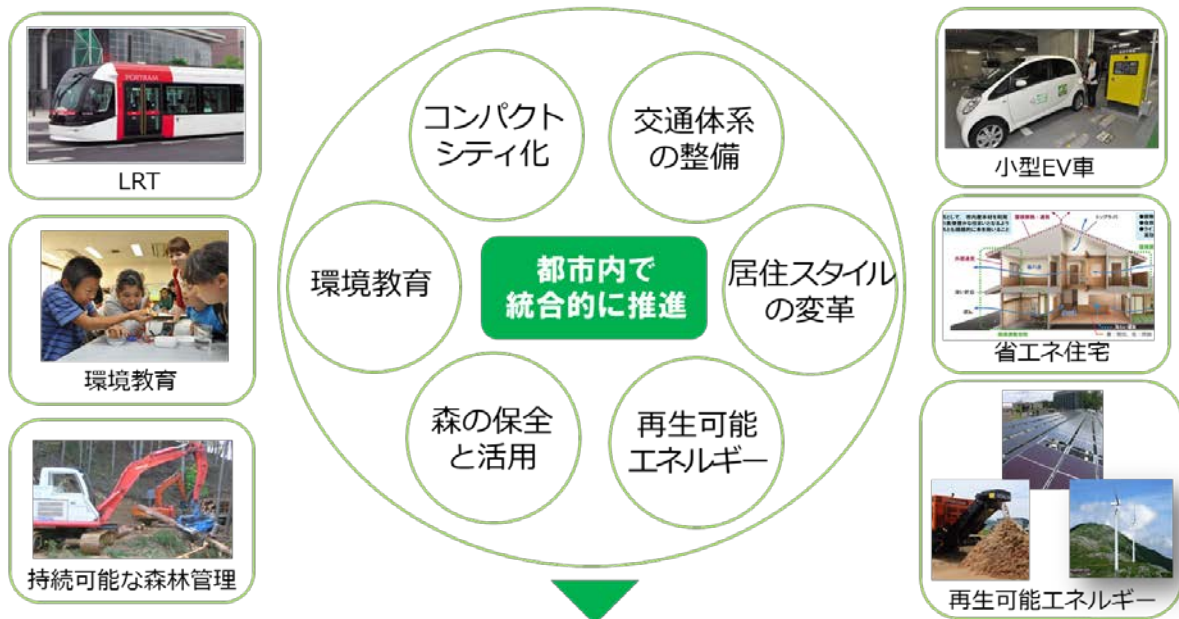
環境モデル都市の概要

今後我が国が目指すべき低炭素社会の姿を具体的にわかりやすく示すために、低炭素社会の実現に向け高い目標を掲げて先駆的な取組にチャレンジしている都市を環境モデル都市として政府が選定しているものです。

まず平成 20 年に 13 都市が選定され、東日本大震災後は、エネルギー問題がクローズアップされる中、低炭素都市づくりの取組を全国に一層普及させるため平成 24 年度に 7 都市、平成 25 年度に 3 都市が新たに選定されています。

選定された都市では、地域資源を最大限に活用し、分野横断的かつ主体間の垣根を越えた取組により、低炭素化と持続的発展を両立する地域モデルの実現を目指しています。

地域資源を最大限に活用し、
低炭素化と持続的発展を両立する地域モデルを実現



ライフスタイルの転換・地域活力の創出